

木材検収システム AI 画像認識版

概要

- アンドロイドタブレットを使用した、木材の検収(検知)システム。サブスク(年間ライセンス)で利用可能。
- 山土場や市場、運搬機械の荷台にて簡単にデジタルし、本数や材積を確認。
- 入力方式は、タップ入力・音声入力・画像認識の3Way入力。取引先や材種によって使い分け。
- 2020年7月に、画像認識技術にディープラーニング(深層学習)を取り入れ、AI画像認識化に成功。
木口認識のミスがほとんど無くなった他、木口の一部が欠けたり、影が強い画像なども認識。
- タブレットはAndorid ver.6以上で動作可能な為、個人のスマホ他、好みのサイズや価格の機材を選択可能。
- 画像認識や音声認識は、オフラインで可能な為、タブレットにSIM(通信契約)は不要。
- 入力されたデータは、PCへのケーブル送信他、Wifi環境下で、登録したメールアドレスやクラウドサーバーへのアップが可能。モバイルプリンターがあれば、現場で伝票印刷も可能。(GPSにより位置情報も送信)
- スマート林業NAGANOで採用されている他、森林組合や林業事業体に順次導入中。

導入効果

- 画像認識能力の向上で、大幅な省力化が可能。
原木出来高の計算や、はい積みの本数だけの確認、荷台での材積量(トン数)確認など、利用シーンが拡大。
- 現場でのデジタル化で、手入力時のミスを無くし、事務所でのPC入力が不要。
- 現場でのデジタルデータを送信する事により、いち早く樹種材積把握・配送計画・販売計画等の立案が可能。
- クラウド化されたサーバーへ送信する事で、地域全体での原木数量を管理することも可能。

<画像認識入力> AI 認識



<音声入力> ワンマン検知



<タップ入力>



○ 対象品目

水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹
茶	花き		林業	
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	その他

○ 開発等の段階

開発/実証中	
モニター販売中	
一般販売中	2018年8月リリース
その他	

☞ 連絡先

株式会社ジツタ GIS事業部
TEL:089-931-7175
<https://www.jitsuta.co.jp/products@jitsuta.co.jp>

お問い合わせフォーム
QRコード



情報記載日:2020年10月30日